

一般社団法人とやまミライラボ

事業報告

自 令和5年4月1日
至 令和6年3月31日

事業の経過及び成果

令和5年2月28日に公益財団法人日本財団より、令和5年度の「海と日本プロジェクト in 富山県」および「CHANGE FOR THE BLUE in 富山」の助成決定連絡を受け、正式に4月1日より当法人による活動を開始しました。

事業名：海と日本 PROJECT in 富山県（エリア・CFB・海と日本 2023）

団体名：（一社）とやまミライラボ

助成金額：62,480,000円 ※内訳 エリア…29,780,000円、CFB…32,700,000円

エリアでは、オリジナルイベント「富山ますずし学校」を2023年8月17日（木）・18日（金）・21日（月）の3日間で実施、アウトプットとして、子供たちが考えた文章や絵をのせたオリジナルのますずしパッケージを開発。富山ますずし協同組合の協力のもと、加盟店7店舗でそれぞれの店舗ごとにオリジナルのパッケージを使って商品を販売し、サクラマスを守るために自分たちにできることやますずし文化の普及を促進しました。他、「海応援動画」として、年間59本の海に関する話題を動画として制作・放送するとともに配信を行いました。

CHANGE FOR THE BLUE では、高岡市にゆかりのあるアニメーター松原秀典氏の代表作「サクラ大戦」のキャラクターが描かれた「拾い箱」を高岡市内3カ所に設置しました。また農業連携モデルとして、日の出屋製菓産業と連携して、海にやさしい肥料で育てられた富山米などを使用したしろえび小判を特別パッケージで販売しました。この他、海ごみゼロを目標に清掃活動や動画を使った啓発活動等、幅広く活動しました。

役員に関する事項

	氏名	主な職業
代表理事	稲村 修	魚津水族館アドバイザー
理事	楠井 隆史	富山県立大学名誉教授
理事	堺 勇人	一般社団法人環境市民プラットフォームとやま事務局長
監事	山本 公生	富山県商工会連合会専務委理事

（地位・職位等は令和6年3月31日現在）

以上